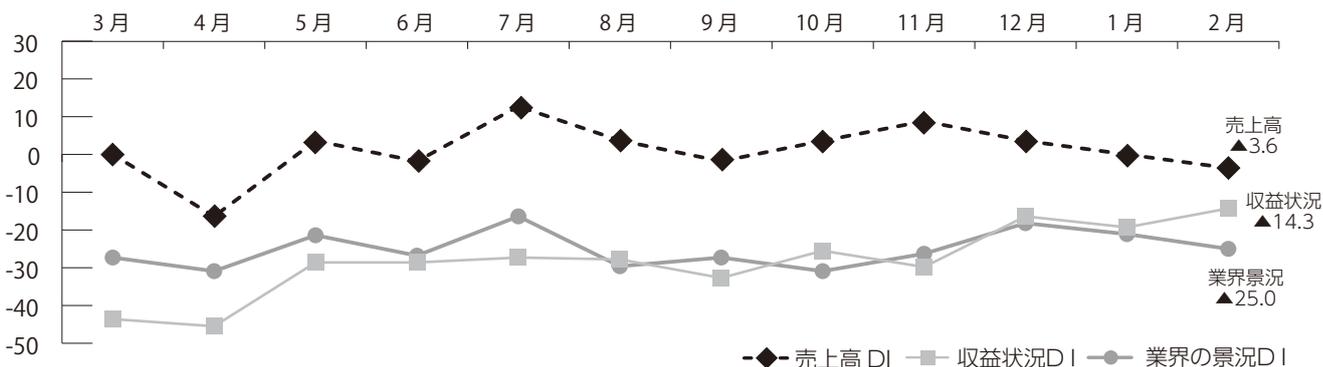


需要の回復を期待するも様々な外部要因で伸び悩む

概況

自動車メーカーの生産停止の影響を受け、関連する製造業では受注が減少し、小売においては販売台数が前年比7割程度に落ち込んだ。また、年度末が近づき美容業では卒業式に向けた需要の高まりがみられた一方で、暖冬や値上げに伴う買い控えの影響で、食料品・インテリア関連・引っ越し・商店街では落ち込みがみられた。

主要DIの推移（全体）



景況天気図（前年同月比）

	売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人員	業界の景況
全業種平均	☁	☁	☁☀	☁	☁☔	☁☔	☁	☁☔	☁☔
製造業	食料品	☀	☁☔	☁☔	☀	☁	☀	☁	☁
	繊維製品	☁	☁	☁	☁☔	☁☔	☁	☁☔	☁
	窯業・土石	☁☔	☀	☀	☁☔	☁☔	☁☔	☁☔	☁☔
	機械・金属	☁	☁	☁	☁☔	☁☔	☁☔	☁☔	☁☔
	その他	☁☔	☁☔	☀	☁	☁☔	☁☔	☁☔	☁☔
非製造業	卸売業	☁	☁☔	☀	☁	☁☔	—	☁	☁
	小売業	☁☔	☁☔	☁☔	☁☔	☁☔	—	☁	☁☔
	商店街	☁☔	☁☔	☀	☁☔	☁☔	—	☁☔	☁☔
	サービス業	☀	—	☀	☁☔	☁☔	☁	☁☔	☁
	建設業	☁	—	☁☔	☁☔	☁☔	☁	☁	☁☔
	運輸業	☁	—	☁☔	☁☔	☁☔	☁☔	☁☔	☁☔



天気図は、各景況項目について調査月と前年同月を比較して、DI値を基に判断したものです。
DI値 = (増加・好転) - (減少・悪化) ÷ 回答数

コメント掲示板

《製造業》

食 料 品	<p>[菓子] 人の動きが活性化したこともあり、受注量が増え、売上は増加した。</p> <p>[めん類] 商品を値上げしたところ、反動で販売数量が落ち込む中、店頭には安い商品が現れ、厳しい状況が続く。</p> <p>[畜産食料品] 家畜豚の伝染病等の被害は発生せず、価格転嫁も順調に進んだことで、収益状況は好転した。</p>
織 維 製 品	<p>[織物] ゆかた関連商品は、祭りや花火大会が復活したことで動き出し、商談が進みつつあり回復を期待するも、今夏の受注量は思うように伸びていない。</p> <p>[外衣・シャツ] 暖冬の影響で冬物衣料の売れ行きが悪く、受注量は伸びず。</p> <p>[インテリア] 新年度に向けた需要の高まりがみられる時期であるが、今年は例年どおりにいかず、売上は減少した。海外市場を視野に入れた商品開発を検討。</p>
窯業・土石	<p>[生コンクリート] 出荷量は渋川地域で微増するも、出荷量の多い中央・東毛を含む他の地域が低調で、売上は減少した。</p> <p>[碎石] 売上は減少し、収益状況も悪化している中、県内関係先を訪問し、価格改定の要望書を手交した。</p>
機 械 ・ 金 属	<p>[めっき] 半導体製造装置関連の受注は上向きに転じ、自動車関連も回復傾向にあるものの、自動車メーカーの不正行為による生産停止の影響を受ける組合員もみられた。</p> <p>[機械金属(高崎市)] 自動車メーカーの生産停止を受け、売上が2割程度落ち込む組合員もみられた。その他組合員にも落ち込みがみられ、全体としても売上は減少した。</p> <p>[半導体製造装置] 前年比1割程度伸びており順調に推移している。半導体需要は今夏から年末にかけて更に高まるとの見通しもあり、今後に期待。</p> <p>[自動車関連] 自動車メーカーの生産停止が影響し、売上は減少した。早期再開を望む。</p>
そ の 他	<p>[家具] 受注量は増加しつつあるも、波があり、本格的な業況改善の実感はない。</p> <p>[紙製品] 食品や日用品の値上げによる買い控えの影響で販売数量が減少。また、人手不足に加え、電気料金や輸送費の高騰が深刻な問題となっている。</p> <p>[ゴム製品] 自動車メーカーの生産停止を受け、受注量が落ち込んだ。</p>

《非製造業》

卸 売 業	<p>[各種商品(高崎市)] 自動車メーカーの不正問題により、複数の展示販売会が延期となり、組合が所有する展示場の稼働が落ち込んだ。</p> <p>[繊維・衣服等] 仕入価格の上昇に伴い価格改定を行ったが、影響なく売上は増加している。</p>
小 売 業	<p>[家電] 全体的に商品の動きは鈍いが、NHKの衛星放送再編を受け、テレビの買い替え需要がみられる。</p> <p>[石油] 暖冬による灯油需要の落ち込みが影響し、売上は減少した。また、4月末終了予定としている燃料油激変緩和事業の動向を注視している。</p> <p>[自動車] 自動車メーカー出荷停止の影響で、軽自動車の新車販売台数が前年比7割程度に落ち込んだ。</p>
商 店 街	<p>[高崎市] 商店街に隣接するスズラン高崎店が移転のため2月を休業期間としたことで、人通りが少ない状況が続いた。再オープン後の賑わいに期待。</p> <p>[藤岡市] 暖冬により、依然として季節商品の動きが鈍い。</p>
サ ー ビ ス 業	<p>[草津温泉] 3連休が2回あったことも後押しし、インバウンド観光客や若年層を中心に利用者が多く、売上は増加。一方、人手不足のため休館日を設定し落ち込む旅館もみられる。</p> <p>[不動産取引] 賃貸需要は最盛期を迎える時期で、賃料は現状維持が微増している。分譲住宅については、在庫が減らない状況が続く。</p> <p>[美容] 卒業式に向けての需要の高まりがみられ、売上は増加した。諸経費上昇分はサービス料金に転嫁できても、ベースアップ分の値上げが課題となっている。</p>
建 設 業	<p>[電設工事] 県内各市の当初予算案が可決される中、建築の大型公共工事の有無により地域間格差が顕著に表れ、厳しい組合員もみられる。</p> <p>[鉄骨工事] 物流の2024年問題は、鋼材等の搬入・搬出・積み下ろし作業に影響するため、建設業においては更なる計画的な工期設定が求められる。</p>
運 輸 業	<p>[一般貨物運送] 運賃の値上げは多少できているものの、燃料価格の高止まりと労働時間短縮のための高速道路利用で赤字が憂慮される厳しい状況にある。また、ドライバーを募集しても応募がない状況で、給与の見直しのほか休日日数等の労働条件の改善も必要と考える。</p> <p>[軽貨物自動車運送] 引っ越し需要の高まる時期だが、値上げの影響もあってか依頼数が減少。</p>

※本調査は、情報連絡員57人の報告を取りまとめ、その概要を示したものです。